

キリスト教委員会のHP(<http://rakuno-ce.org>)にアクセスして事前に聖書や讃美歌の確認をしましょう。

【公認サークル KGGK (キリスト者学生会) の案内】

KGGK (<https://www.kgkjapan.org/>) は 1947 年に設立された全国の大学等に展開するキリスト教の自主団体です。本学では酪農聖書研究会 (通称: まきば) という名称で毎週金曜日 17 時半から健身館 2 階の部室で聖書研究などの活動をしています。それ以外にも学内の祈り会、北海道地区の KGGK や全国の KGGK の集まりなどにも参加しています。新歓は 5 月 15 日 (金) に行う予定です。興味のある方もない方もぜひ出席してください。

【讃美指導者・奏楽者の紹介】

- 相原晴伴 (農環境情報学類長、農環境情報学類農畜産物市場論研究室)
- 佐藤理恵 (日本キリスト教団野幌教会)

【キリスト教委員会スタッフの紹介】

- 小林昭博 (宗教主任、循環農学類キリスト教応用倫理学研究室)
- 高橋優子 (宗教教育、獣医保健看護学類動物と人の関係学ユニット)
- 堀越 秀 (循環農学類農業生産化学研究室)
- 平山洋佑 (食と健康学類乳科学研究室)
- 松林 圭 (環境共生学類昆虫生態学研究室)
- 宮内達也 (農環境情報学類情報科学研究室)
- 高橋直紀 (獣医学類獣医獣医解剖学ユニット)
- 宮庄 拓 (獣医保健看護学類動物生命科学ユニット)
- 保原明子 (事務局)
- 和田大輝 (事務局)
- 前川香澄 (事務局)
- 朴 美愛 (学園宗教主事)

【聖歌隊と一緒に歌いましょう】

大学礼拝では学生・教職員の有志による聖歌隊が合唱をします。歌ってみたい学生は、礼拝後にオルガン前にお越しください。お待ちしております。

【次回の大学礼拝】 2026 年 4 月 28 日 (火) 10 時 40 分

聖書: ヨハネによる福音書 8 章 31-32 節

奨励: 「真理はあなたたちを自由にする」 朴 美愛 (学園宗教主事)

讃美歌: 讃美歌 2 1 403 番、讃美歌 2 1 520 番

【前回の大学礼拝】 2026 年 4 月 14 日 (火)

学生: 144 名 教職員ほか: 11 名 合計: 155 名

【大学礼拝週報】 2026 年度 第 2 号 (前学期第 2 号)

2026 年 4 月 21 日 (火) 午前 10 時 40 分

酪農学園大学 黒澤記念講堂

《礼拝順序》

司 式 小林昭博 (宗教主任・循環農学類教授)
奏 楽 佐藤理恵 (日本基督教団野幌教会会員)
讃美指導 相原晴伴 (農環境情報学類長・教授)

前 奏 おお神よ、汝いと高き恵みの神よ (リューデケ作曲)
讃美歌 讃美歌 2 1 522 番 (キリストにはかえられません)
聖書 テサロニケの信徒への手紙一 5 章 10-11 節
さんび 酪農学園大学聖歌隊
奨励 「励まし合い、高め合う」 山口たから (循環農学類 2 年、
祈り 公認サークル KGGK [キリスト者学生会] 代表)
讃美歌 讃美歌 2 1 493 番 (いつくしみ深い)
報告
後 奏 麗しき門を開きたまえ (ヘニング作曲)

【本日の聖書】 テサロニケの信徒への手紙一 5 章 10-11 節 (新共同訳)

10 主は、わたしたちのために死なれましたが、それは、わたしたちが、目覚めていても眠っていても、主と共に生きるようになるためです。11 ですから、あなたがたは、現にそうしているように、励まし合い、お互いの向上に心がけなさい。

【奨励】 「励まし合い、高め合う」

イエス様は、私たちがどんな状態であっても、主と共に生きるために死んでくださいました。だから私たちは、「ちゃんとしてる時」だけじゃなく、弱い時も含めて、主と共にいる者です。私たちは一人で頑張るのではなく、支え合う存在です。今日も、そして今週も、主が共にいてくださることを信じて、互いに励まし合っていきましょう。